



JAM 準組織内議員

【発行日】2024年2月15日

村田 享子参議院議員

\*\*\*マンスリーレポート 2月号号外\*\*\*



JAM

## 通常国会が開会しました

皆さん、ご安全に！村田きょうこです。2/4（日）に開催した、立憲民主党の党大会で議長を務めました！冒頭の挨拶では「ご安全に！」、そして「政権交代！」の掛け声で大会をスタートさせました。

### 1. 第213回通常国会始まる

1/26（金）から第213回通常国会が始まりました。会期は6/23（日）までの150日間となります。通常であれば、国会召集日に首相の所信演説があり、それに対してそれぞれの会派の代表が質問を行いますが、今回はその前に予算委員会が開催されました。昨年からの大きな問題となっている自民党派閥の裏金問題について集中審議を行うためです。しかし、起訴者や議員辞職、離党者が出ているにもかかわらず、首相をは

じめ自民党大臣の答弁は、いずれも納得できるものではなく、国民の皆さんに対する説明責任を果たしているとは言えない内容でした。

政府は、通常国会に58本の法案提出を予定しています。私が所属する経済産業委員会には、網掛けを含む4つの法案が提出されるようですので、皆さんからもご意見をお聞きしながら、より良い制度となるよう質疑を行ってまいります。

法案名	内容
令和6年度予算	一般会計112.6兆円ほか
税制改正関連法案	所得税と住民税の減税、子育て支援、児童手当拡充のための扶養控除の見直し
育児・介護休業法改正案	育児の時短勤務の代わりにテレワークを選択可能に。介護休業制度などの周知義務化。
子ども・子育て支援法改正案	妊婦や保護者への新たな給付の創設、児童手当の支給期間の延長など、子供・子育て支援に関する施策を強化。
二酸化炭素の貯留事業に関する法案	二酸化炭素の貯留を認める「貯留権」などを創設し、脱炭素向けの官民投資を促進
低炭素水素の供給、利用促進に関する法案	低炭素水素などの事業を行う者への助成金の交付や規制の特例措置
貨物自動車運送事業法等の改正案	物流の「2024年問題」対策で荷主への規制を強化

### 2. 2024年春闘でのご活躍を期待します

1/19にJAMの中央委員会に出席し、ご挨拶をさせてもらいました。いよいよ2024年の春季生活闘争、いわゆる「春闘」がスタートします。長年続いてきたデフレから完全に脱却し、持続的な成長へとつなげていくためには、すべての組合が昨年を超える賃上げを実現できるかどうか成否を握っています。

物価上昇分を製品価格に上乗せする「価格転嫁」が、以前よりもしやすくなった、納入先の理解も得やす

なった、という声が聞かれるようになりましたが、人件費についても取引価格に適正に反映できる仕組みをサプライチェーン全体で作っていくことが何よりも重要となります。

交渉に臨まれる組合役員の方のご活躍に期待をするとともに、私も賃上げが一過性のものに終わることの無いよう、いろいろな場面で発信をしてみたいです。